

令和6年度スタートアップ講話

講話①

「先端情報技術と産業DXについて」

長野県産業振興機構 IT バレー推進部
産業DX コーディネーター
西村 元男 様



講話内容

- ・IoT、AIとは（活用事例、導入による効果、何ができるのか）
- ・現在実際に使われている先端技術の紹介
- ・将来を見据えたDX（DXとは何か、何のためにDXをするのか）

生徒の感想等（抜粋）

- ・IoTにより実現できる様々なこと、仕組みをもっと調べていき、知りたいと思った。
- ・またIoTのことをもっと知りたいと思った。まだまだ知らないことばかりだけどしっかり調べて理解をできるようになりたい。
- ・最近AIが発展してきているのでAIをうまく使って今後の生活を送っていきたい。またどんどん新しい技術を見て触れていきたい。
- ・人口減少においてもDXは、経済の発展・より良いサービスを維持していくためのデジタル技術だと分かった。
- ・人口が減少している中、業務などの一部をAIが担うことで、より効率的に仕事が進むと分かった。
- ・IoTは初めて聞いたのでどんなものなのか知らなかったけど今回講話を聞いて新たに学ぶことができた。

講話②

「P-TECH の取組と先端技術がもたらす未来」

日本アイ・ビー・エム株式会社
テクノロジー事業本部
テクノロジー・エキスパート・ラボ
統括技術理事 藤田 一郎 様



講話内容

- ・ IBM の紹介（IBM の歴史、開発した製品の紹介）
- ・ 最先端技術（最先端の半導体開発事業、現在の半導体市場、LLM（チャット GPT 等）の紹介）
- ・ 量子コンピュータ（量子コンピュータの紹介、これからの進化を支える技術）

生徒の感想等（抜粋）

- ・ 今回学んだ情報は、これから学習していく中でとても大切な事だと思う。だから、1 回限りの学習ではなく、繰り返し学習して学校・地域、各会社に役立つようにしていきたい。
- ・ 最先端の技術などの話を聞いてこの知識を活かせるような技術を持てるように努力して活かしていきたい。
- ・ 最先端の技術についてよく知ることができたしチャット GPT なども実際に見て様々なことが改善されて技術の進歩がすごいなと思った。
- ・ より良いサービスを実現するためにいろいろな工夫をし様々なところで活用されていてすごいと思った。
- ・ 学んだことを授業で生かしていきたいと思いました。
- ・ 量子コンピュータを見せてもらったり、AI の仕組みを見せてもらい、AI は身の回りにたくさんあるんだなあと感じました。
- ・ IBM は世界で使われていて、自分の使っている PC も Windows なので、とても興味が出る分野でした。
- ・ 今までに無い新しいコンピューターが日本にあるのにおどろいた。